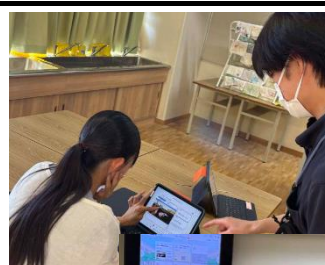


実施日：令和8年（2026年）6月10日

## 研究テーマ：

授業の実践交流を通して多様で豊かな授業研究を行う。

題材の工夫、鑑賞のあり方、評価の観点など多角的な視点で互いに学び合い、魅力ある授業づくりにつなげる。



研究会の達成目標：多様な実践から学んだことを活かして工夫することで、授業改善につなげる。

他校の教員と、工夫している点や困りごとを共有することで、課題を解決する糸口を見つける。

## 活動内容

4月

- ・顔合わせ。自己紹介
- ・年間計画の確認
- ・研究内容の確認

5月

- ・年間指導計画の確認
- ・意見交流

→描く、作る。観察と創造。を基に様々な教材案が発表された。授業開きの方法から美術に興味をもつには、ICTの使い方など質問が出た。

6月

- ・オクリンクプラスを使った授業展開
- ・基本的な操作方法について ICT 支援員より説明
- ・実際の指導案、教材を使って指導例を紹介

- ・教員が生徒として操作をしてみる
- ・教員として操作をする方法
- ・実際に、オクリンクならではの教材例をやってみる
- ・発言方法について

今までとは違った発表の形態が可能であり、意見の述べ方に、変化をつけることができる。

ICT 支援員の協力を得ながら、これまでにない発問の仕方や、子どもたち全員が短時間でより多くの意見の発信、共有ができるような可能性を感じた。

## 今後の活動

- ・教材の交流
- ・アニメーションの取り組み→こまこま
- ・テストについて（二学期中間）
- ・授業開き、オリエンテーションなど美術に興味を持ってもらうためには？